

パフォーミング・アーツ学科

●履修上の留意事項と学習の流れ

■音楽系実技科目の先行履修

	専門実技科目	副科実技科目	アンサンブル科目
第1セメスター	作曲基礎Ⅰ 声楽基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅰ 弦楽器基礎Ⅰ 管・打楽器基礎Ⅰ *資格認定可	音楽実技入門A (声楽) 音楽実技入門A (鍵盤楽器) 作曲・管・弦・打 音楽実技入門A 音楽実技入門A	音楽実技入門AまたはB 取得済みの履修が可能な 音楽実技入門AまたはB 取得済みの履修が可能な
第2セメスター	作曲基礎Ⅱ 声楽基礎Ⅱ 鍵盤楽器基礎Ⅱ 弦楽器基礎Ⅱ 管・打楽器基礎Ⅱ *資格認定可	音楽実技入門B (声楽) 音楽実技入門B (鍵盤楽器) 作曲・管・弦・打 音楽実技入門B 音楽実技入門B	パフォーマンス入門A または パフォーマンス入門B
第3セメスター	作曲Ⅰ 声楽Ⅰ 鍵盤楽器Ⅰ 弦楽器Ⅰ 管・打楽器Ⅰ *資格認定可	音楽実技入門Ⅰ (声楽) 音楽実技入門Ⅰ (鍵盤楽器) 作曲・管・弦・打 音楽実技入門Ⅰ 音楽実技入門Ⅰ	*資格認定可
第4セメスター	作曲Ⅱ 声楽Ⅱ 鍵盤楽器Ⅱ 弦楽器Ⅱ 管・打楽器Ⅱ *資格認定可	音楽実技入門Ⅱ (声楽) 音楽実技入門Ⅱ (鍵盤楽器) 作曲・管・弦・打 音楽実技入門Ⅱ 音楽実技入門Ⅱ	パフォーマンスA または パフォーマンスB
第5セメスター	作曲Ⅲ 声楽Ⅲ 鍵盤楽器Ⅲ 弦楽器Ⅲ 管・打楽器Ⅲ *資格認定可	声楽基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅰ 作曲基礎Ⅰ 弦楽器基礎Ⅰ 管・打楽器基礎Ⅰ *資格認定可	パフォーマンスB または パフォーマンスC
第6セメスター	作曲Ⅳ 声楽Ⅳ 鍵盤楽器Ⅳ 弦楽器Ⅳ 管・打楽器Ⅳ *資格認定可	声楽基礎Ⅱ 鍵盤楽器基礎Ⅱ 作曲基礎Ⅱ 弦楽器基礎Ⅱ 管・打楽器基礎Ⅱ *資格認定可	パフォーマンスC
第7セメスター	芸術専門研究Ⅰ *資格認定可		パフォーマンス上級A
第8セメスター	芸術専門研究Ⅱ 卒業プロジェクト *資格認定可		パフォーマンス上級B

★専門実技科目の履修は事前にレベルチェックを行います。

★専門実技科目のレッスンは全て30分程度の個人レッスンですが、第3セメスター以降、特に優秀な学生には50分のレッスンを行ないます。

★副科実技科目のレッスンは原則として100分のグループレッスンで行ないます。ただし、第5セメスター以降も継続してレッスンを受講する場合は専門実技科目第1セメスターの科目を履修し、個人レッスンで行ないます。その場合のレッスンは1人20分で行ないます。第5セメスター以降の履修は芸術学部生のみ可能です。

★アンサンブル科目の履修にあたっては事前にレベルチェックを行ないます。アンサンブル形態についてはセメスター毎に発表されます。パフォーマンスの授業は全てのセメスターに発表会を行い、出演することが単位取得の条件になります。

★専門実技科目・副科実技科目は全て実技試験が課せられます。

★専門実技科目・副科実技科目・アンサンブル科目全ての科目に事前ガイダンスが行なわれます。履修を希望する学生は必ず事前ガイダンスに参加すること。履修の詳細はガイダンス時に説明します。

■演劇・舞踊系実技科目の先行履修

	舞台創作・創造	舞台技術			演技・舞踊			
第1セメスター		劇場入門 戯曲入門			演技基礎A または 演技基礎B	ダンス基礎A または ダンス基礎B	バレエ基礎A または バレエ基礎B	日本舞踊基礎A または 日本舞踊基礎B
第2セメスター	パフォーマンス入門A または パフォーマンス入門B	劇場入門 戯曲入門						
第3セメスター		※劇場技術A		※戯曲研究	演技I	ダンスI	☆バレエI	日本舞踊I 伝統芸能I
第4セメスター	パフォーマンスA または パフォーマンスB または パフォーマンスC	※劇場技術B	※メイクアップ	※音響効果	演技II	ダンスII	☆バレエII	日本舞踊II 伝統芸能II
第5セメスター		※舞台衣裳	※舞台装置		※児童青少年演劇I	演技III	☆バレエIII	日本舞踊III 伝統芸能III
第6セメスター		※舞台監督	※舞台照明	※演出	児童青少年演劇II	演技IV	☆バレエIV	日本舞踊IV 伝統芸能IV
第7セメスター	パフォーマンス上級A	芸術専門研究I 卒業プロジェクト						
第8セメスター	パフォーマンス上級B	芸術専門研究II 卒業プロジェクト						

- * ☆マークのバレエに関して、レベル（経験・技量）が認定された場合、先行履修科目を飛び越して履修可能となる場合があります。
- * 第7セメスターで「卒業プロジェクト」を履修する場合は「芸術専門研究I」を同時に履修しなければなりません。
- * ※印の科目は、次頁の教育課程表プリ・リクイジット欄を参照のこと。